

今っ子防災隊 まちづくりプロジェクト

～災害に強く 誰にでも住みよいまちへ～



11 住み続けられるまちづくりを



冬休み



12月21日(土)に神戸市内の施設でぼうさい甲子園の表彰式・発表会が行われ、本校から2名の児童が代表として出席しました。

6年生の取組を短い時間でしたが端的にまとめ、堂々と発表しました。被災を経験した市町や今後大地震が予想される地域の学校や団体がどのように災害について考え、準備を行っているかや地域とのつながりをもつための手立てを知ることができました。

この経験を3学期に、各クラスに持ち帰り、よりよい学習を行えるようにしたいと考えています。



活動の立ち上げ

企業・団体連携 保護者・地域

大人を巻き込む 児童主体の防災

上尾市を災害に強いまちへ

ポイント！ 子供たちが主体となって災害に強いまち上尾にすること

5になるの？



表彰式・発表会

受賞校・団体活動紹介

埼玉県 / 上尾市立今泉小学校

「今っ子防災隊まちづくりプロジェクト

～災害に強く誰にでも住みよいまちへ～

児童はSDGsゴール11「住み続けられるまちづくりを」の課題として、上尾市の防災意識を高めるため、活動計画書を作成。上尾市、消防署、陸上自衛隊など、10以上の企業・団体の協力を得て、避難所の運営に関わる力を養い、今っ子ボランティアクラブを立ち上げた。また「あげおいなエフエム」で児童がパーソナリティとなり、「今っ子防災ラジオ」の放送を行った。上尾市の小学生から大人、障がいのある方、行政、企業・団体などの多くの人々の防災の輪を広げることができた。

評価

◎ 地域とのつながり、企業や団体との連携

△ 学校全体での取組、他地域との防災に関する取組の有無やその質、量

小学生部門

優秀賞